

私の視察したる米國の幼稚園教育

堀 七 藏

私の視察行脚も終末に近づき米國の中部の大都市シカゴを引上げて西海岸カリフォルニアに來ましたのが三月十二日であります。カリフォルニアはロスアンゼルスからサンディエゴ、それからサンフランシスコその向岸のオークラントバーフレイと參觀したが幼稚園は比較的に少いのであります。

ロスアンゼルスには我が日本人が多く、その二世たる日本人は米國の國籍を有するものでありますから米國の教育を受けるのは勿論であります。エプロンとパンツとの合併したエプロパンツをいた子供達が日本人の多い町到る所に遊んでゐるのを見受けます。米國人として眞に教育を受け、米國民として將來發展せねばならぬのであります。家庭に於ては日本の生活、外に出ると米國の生活、汝等の代りにユゝら、私共の代りにミゝらを使ふ二重國語二重生活をするのでありますから、従つて午前は米國の學校に通ひ、午後は日本語學校の教育を受けねばならぬといふ二重負擔、それも日本語學校では困るとか何とか、米國官憲の壓迫を受け、米國人の排斥を忍んでの生活でありますから誠に氣の毒なものであり

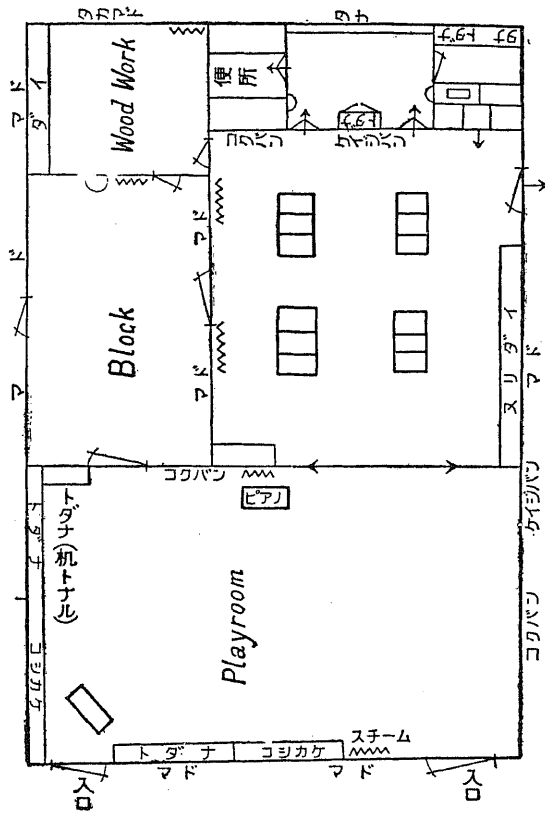
ます。元來米國人といつても凡て世界の食餘しもの、ならずものが集つて來て發展したものであります。米國本來の人間はアメリカインディアン位なものであります。そこは優先權で、早く移民した西班牙人でも伊太利人でも大威張、後から引越した日本人は常に下風に立たねばならぬ順序、どんな優秀な頭腦を持つてゐても、立派な成績でも、血は水よりも濃く、白人は白人でなくば晝も夜もあけぬといつた風があるらしいのであります。しかし後から引越して先に出ることは中々六ヶしいのは世の道理、氣永に勉強するならば實際の勢力は大和民族の手中に落ちて來るのであります。サア現状を見てはたまらぬといふはまた道理。第二世を如何に教育するかと在外同胞は頭を腦して居られます。私は是等の日本人學校を參觀して考へたこともありますが茲には省略いたしませう。只在外同胞の教育問題は大に研究すべきものであるといふことを月並に諸者の注意をひくに止めます。

二

ロスアンゼルス郊外、しかし今は大ロスアンゼルスの港となつてゐるサンビドロ、こゝには日本人の漁業民が集つて立派な一町をこしらへてゐます。家が立派だといふのでもなく、町が立派だといふのでもない、相當な漁業民が集つて一部落をなしてゐます。老若男女併せて三千人。こゝの一米國小學校には白人が只の一人、他は悉く日本人の子供が就學してゐる所があります。この學校から十町も離れた所にある米國の一公立小學校はメキシコ人やイタリヤ人の子供が多いのであるが、サンビドロの漁村

にあるロシアンゼルスの某公立小學校は凡て日本人の所謂第二世であります。幸に知人ソ氏夫人が案内で、いろ／＼と參觀して感心したことが幾つもあります。その一はこの學校の校長並に職員が日本人の子供の教育に大變に熱心なことでもあります。アメリカでは教師は一年毎に年期を勤める位で、教師が職業的になつてゐます。それが永年この學校に奉職して他の學校に轉任することを好まぬといふ位に、日本人の教育に熱心であります。それはイタリヤ人の子供やメキシコ人の子供を教へるよりも、また支那人の子供を教へるよりも遙に日本人の子供の方が教育して進歩するからであります。また父兄たる日本人が教師を尊重するからでもありませうが、しかしこれ位日本人の子供を教育するに熱心なるは我が同胞の爲、吾等も感謝せねばならぬと思はれます。人の子を教育する天職に甘ずる態度はこのロシアンゼルスの公立小學校の態度を見て模範となすべきものだと思つたのであります。第二に感心したことはその校舎のサツパリした點であります。二三十階、少くとも五六階以上の重苦しい壓迫を感じるアメリカの學校建築と全然風變な平屋建の校舎。それが木造で所謂バラック。それで吾等には所謂文化住宅とも見える輕快な建築であります。一年の雨量僅に三百耗か、多くて五百耗、わが東京の雨量の五分の一から三分の一位しかない南加の天地、天使の稱あるロシアンゼルスのことであるから、この輕快な木造校舎が實にふさはしい感じがいたしました。殊に今まで重苦しい武装したやうな、マッチ箱を無暗に多く積重ねた重箱式の建築を見て來た吾等の目にはとてもお話にならぬ位、心地のよい校舎であります。

茲に幼稚園の園舎の略圖を表してお目につけませう。我國では眞似が出来ないかも知れないが、誠に面白い設計であります。この圖は參觀したときあまり面白いと思つたのでわざ／＼畫用紙を貰つて略圖したものであります。大いさは五間に七間位ありますが、それとも六間に八間位あるかも知れません。純粹な日本建築ではありません。柱が現はれてゐないが爲に室の間口も奥行も目測いたし兼ねたのであります。小學校の方から廊下傳に來ると、とつつきが遊戯室であり、保育室であります。



(ロスアンゼルス幼稚園)

左壁が窓になつてスチームがあり腰掛となる戸棚があります。そして今一つの入口のドアがあります。このドアの前に机がありますが常に出入せぬから差支がないものと見えます。そして引續いた壁が窓に

右壁が黒板となり掲示板となり、間に六間位もあります。入口の間は七間位ありますが、それとも六間に八間位あるかも知れません。純粹な日本建築ではありません。柱が現はれてゐないが爲に室の間口も奥行も目測いたし兼ねたのであります。小學校の方から廊下傳に來ると、とつつきが遊戯室であり、保育室であります。

なり、腰掛と戸棚とがあります。この室の突當の壁は面白く兩端一間位は壁であり、眞中の所が黑板となりスチームがあつてその前にピアノを置いてありますが、左のドアを入ると積木の室になり右のドアは日本式の兩方への引戸で隣の保育室と界してゐます。必要に應じて兩方に開けば二室つゞきの大廣間となるといつたものであります。こゝの構造がどうも設計者が日本建築の考を十分とり入れたものに相違ないやうに思はれます。必要應じにては二室となり一室となる工夫はまことに面白いと思はれます。我が國で小さな幼稚園なども狭い保育室二つ、別に遊戯室などと無理な注文をせず、遊戯室を必要に應じて二保育室となし、保育室を遊戯室にすることが出来る。工夫をすることが必要である外國の幼稚園を見て今更ながら考へるのは實に馬鹿々々しい話であります。六疊間と八疊間。襖で間仕切したり、板戸で區切るとは昔からの便法、幼稚園でもそんなことは必要に迫られて昔からやつてゐるといふことであればアメリカに来てそんなことに感心してゐる私が阿房な話でありませう。尤も世の中にはこれに似たことが大變に多く、所謂逆輸入といふものであります。室内からすぐに庭の芝生に這出ることの出来るやうにした英國の保育學校の建築を勿體振つて感心すれば、何のことはない我が國には二千年來あつたもの。雨水が入り温氣が多く、風雨が吹込むからいろ／＼工夫し模倣して腰掛も高くするといふ今日。また人眞似すればこれも逆輸入であります。兎に角幼稚園の建築も氣候を考へ費用を見積つて成るべく必要を満足せねばならぬのでありますから、私はこのロスアンゼルスの一幼稚園が多少詳しく

説明したとて、それが模範であらうといふ意味では勿論ありません。遊戯室から入つたのが保育室、右側に窓があり運動場に出るドアがあり、窓の下は臺になつてゐます。こゝでペンキなどを塗る作業をするやうになつてゐます。左側は隣室との間仕切で中央にドアがありますが、この間仕切は壁ではなく窓のあるところが面白い點であります。そして突當りには黒板があり掲示板があり、二個の出入口があります。便所とは入つて見ぬと分らない工夫が面白いのであります。この保育室は四間平方位で、二個のストロブがあるだけ。暖いカエアンゼルスでは澤山と見えます。そして三脚宛組合せた机が四ヶ所あります。幼児の作業臺となるのであります。その左隣の室が三所に出入口を持つてゐる積木の室で、大小の積木が澤山あります。そして窓が二方にありますから十分に明る、汚れた手を洗ふ水洗もありません。こゝから次の室に入るとこゝは木工の室、廣くはないが五六人の幼児が木工をやるに都合よく出来てゐます。積木の室を通らずとも保育室から入ることが出来ます。臺がありその下に材料を置く所があります。一方は高窓になつてスチームが一個取付けてあります。保育室突當りのドアを排して入ると左右が便所となつてゐます。手洗もあれば戸棚もあれば一切の用を便するやうに出来てゐます。それで携帶品置場や昇降口といったものはないのが不思議ですが、これは不必要だからであります。雨も殆ど降らず砂濱であり靴ばさの子供。それにすぐ出たところが日本人の漁村まさか幼児が裸足で来るわけでもなく、泥足で上がつて床板がよごれてゐるといふのでもありません。こゝらが土地によつていろ／＼設

計も異なるべきところでありませう。兎に角この幼稚園では幼児の時代から節約利用の精神を涵養しよき習慣となすが爲めブリキの空罐、附近に罐詰會社が十以上もあります、その罐ではなく果物や野菜の罐詰を次第に多く使用する近代の文明生活には空罐がどこでも多くなるものでありますが、それをその儘すてないで、底に三か四つの小孔を穿ち、これにエナメルをぬるとよい植物鉢が出来るところが幼児のペインティングの材料となし園藝趣味の養成をなしてゐるのであります。ブリキ罐の利用でありますからいろ／＼面白いものになりませう。植木鉢では吊して置くに便利で落しても破損せず、水を入れると水槽となり動物を飼育するに都合がよい。只錆ないやうにエナメルを塗ればペインティングの練習となり雅趣のあるものとなるので幼児には至極よい作業であると園長は説明して居りました。成程面白い材料、貧弱な我國で空罐利用もよし、マッチ箱の利用もよいのであります。子供るときから節約利用の習慣を養成することは甚だ肝要であると思はれます。節約利用は口先の説法では何にもなりません。幼児より習慣づけるにまさる方法はありません。それには我が國幼稚園でもつ／＼この方面に考量を要すると思はれます。對岸の米國を手本となすとき單に浮華輕跳な點のみを學ぶ必要は毛頭ありません。